

アトリと(正式に)
恋人になって以降――

やたらぐいぐい来るようになった

ずるーっ

今日こそ子作り
しましょう、夏生さん！
いや、するべきです！
しないといけません！

Y
E

あれ、おかしいですね？

？

男性はこういう風に誘われたら
絶対に断れないと聞いてたんですが？

あながち間違いいではないけど
いきなりすぎる……
もう少し段階を踏んでからにしないか？

YEE

おやおや〜？

もしかして夏生さんともあろう
お方がさてはじじってますね？

なっ……！！

無理もないですねー

私ほどの『高性能』な美少女が
相手なのですから！

ニヤニヤ

寧ろ正常な反応と認識しました！

ッ……！

Y E

べ、別にビビってるワケじゃー

ピン

大体、こ……子どもなんて
デキるわけないだろ

ムジッ！

百歩譲って可能だとしても
お前には百年早いぞ、ポンコツだし

あっ！ また言いましたね！
ロボハラですよそれっ！

ドドドドド！

YES

ふふふん
では試してみよう！

高性能な私の実力……
見せてあげますから！

ソクソク

ふー！

覚悟してください夏生さん！

あっ、ちょ……っ

Y E

おお、これが
夏生さんの男性器ですか！

データー
知識はありましたが
中々ユニークな形状をしますね♡

シキ...

シキ...

シキ...

っん

(ほ、本当に大丈夫だろうか...)

(いやしかし本人が乗り気なんだし
何も問題は...)

シキシキ

ふふふん♪
早速反応してきましたよ♡

なんだかんだ言って……
夏生さんも私と
したかったみたいですねっ♡

良い子良い子してあげます
ほらほらっ♡

ズンズン

ト……

ふ……ア……ふ……

挿れたいですか？
挿れたいですよねっ！

私のシニに……
おま○ンでしたっけ？

ドキレ

ドキレ

夏生さんのおち○ちん……
挿れちゃいますからねっ♡

待つ……！！

ニッ……んあっ……はぁ……♡♡♡♡♡
ズグググ

入っちゃいました、ッ……♡
おち○ちん、入りましたよ……♡♡♡

んっ……♡♡♡

わたし、夏生さんと……
セックスしちゃってます……♡♡♡

ズグググ……♡♡♡

んっ……♡

んっ……♡

ズグググ

でも……れ……
あっ……あ、はぁあッ……♡♡♡

んっ……ふっ、ふっ……ふっ

はあ、あッ……んっ、あああっ♡

はあ、

これっ……ナカで……
いっばい、動いて……っ♡

12/12

ホ
ン
タ
ン

7748

キモチいい、ですっ♡
でもデータと、全然、違っ……あッ♡

1454

あっ、あ、ああ~~~~ッ♡

はい

女

む、無理するなアトリ……っ
もしお前に何かあったら――

し、心配しないでくださいっ♡
私っ、高性能ですからっ♡♡♡

夏生さんの方こそ
どうなっても知りませんよ……っ♡

ホディー
本気出した私のおま○に……っ

たっぷり気持ち良く
されちゃってくださいねっ♡

はあ、いッ♡ あっ、あっ♡

夏生さんっ……私、ッ……
何か、ギちゃいそうですっ……♡

オレカスム
これが、絶頂……っ？

お、俺も……っ

だったらのまま……
一緒に、いっっちゃうまじよう……っ♡

私が、ぜんぶ……
受け止めてあげますからあ♡

ズンズン、

私のカラダの中で……
たくさん射精してくださいっ……♡♡♡

ア……ア……

~~OK~~



24

ル
ロ
リ

[illegible]

はあはあ……ドクドク……
中で出ちゃってますね……♡

夏生さんも気持ち良くなってくれたようで私も嬉しいですよ……♡

そんなに私のおま○こが
良かったんですか？

ふっ、無理ありませんね
高性能なのでっ♡

（相手はヒューマノイド……
流石に子供ができるわけ……）





その後……

どうですか夏生さん！
ちゃんとデキましたよ！

ふふん、高性能ですからっ♡

マジか……..
どうなってるんだ本当に



あ、でも……
もしかしてご迷惑でしたか？

だとしたら私――

私だけがこの結果に満足して
夏生さんの都合を考えてなかったり……



……

……アトリは嬉しいのか？

え？ あ、はいっ！
とーぜんです！

だったら俺も嬉しい
迷惑なんてあるもんか

な、夏生さん……♡



良かったです
そう言っていただけで――

これが幸せって
気持ちなんですわ♡

ありがとうございますっ
ぜんぶ夏生さんのおかげです♡

（俺の方こそ――）

『判断』ではなく『本心』から喜ぶアトリに
俺は毎日満たされる思いをしていた――



そして数ヶ月後

ふっ、見てください夏生さん！
もうこんなに大きくなりましたよ！

（アトリは無邪気に喜んでるが――）

（やっぱりアトリの見た目だと
背徳感が凄まじいな……）

ハッ

ドサッ

レボレ
レデレ

もう夏生さんのことなら
何でもお見通しですからね♡

高性能な私に
ぜんぶお任せですっ！



ふっふっふっ……はぁぁぁ♡

ふっふっ

あっ……あっ♡
奥まで、ギチャいました……っ♡

ふっふっ……♡

ふっふっ……♡

ふっふっ♡

ふっふっ

夏生さんのふっ……
とても……すっぴんです♡♡

ふっふっ

あっ♡ あっ♡
ダメ、ですわぁ……♡

そこは……今……
使用中、ですからあっ♡

あんまり、トントってしたら……
んっ……夏生さんのエッチ……♡

てっぴん♡

はっ、

はっ♡

4っ♡

7っ♡

悪いな……
ガマンできそうにないぞ……

はっ♡

はっ♡

7っ♡

ふぁあ……♡♡

あっあ♡ あんっ♡ はあっ♡

夏生さん、夏生さんっ♡

私、夏生さんの……
赤ちゃん産みたいですよっ♡

ヒューマノイドでも……
良いですよねっ♡

ずっとそばにいても
いいですよねっ♡

ズービー、

ああっ……何度でも言うぞ
愛してる、アトリっ！

んあっあ、夏生さ——

ドム
ドム
ドム

ドム
ドム
ドム

ドム



はっ……はっ……はっ……♡

えへへ……やっぱり
こんなにたくさん
射精しちゃいましたね♡

夏生さんのことなら私
なんでも分かっちゃいます

だって私……

この先どうなるかは不明だ
未知のことが多すぎる

だけどアトリと一緒なら
きっと大丈夫だろう
なぜなら――

高性能ですから♡

























































